

<2020 年 3 月以前に共用設備を利用した成果を報告する場合の書き方>

表記①

和文) 先端研究基盤共用促進事業

英文) Project for Promoting Public Utilization of Advanced Research Infrastructure

表記②

和文) 佐賀大学総合分析実験センター

英文) Analytical Research Center for Experimental Sciences, Saga University

記載例を以下に示します (付表で確認してください)。

- 付表において、共用機器の所属が「農学部共用機器管理部門」もしくは「理工学部共用機器管理部門」に該当する場合・・・表記①を記載

和文) 味の評価は、「先端研究基盤共用促進事業」の支援を受けた装置を用いて実施した。

英文) The taste evaluation was conducted by the devices supported by ‘Project for Promoting Public Utilization of Advanced Research Infrastructure’.

- 付表において、共用機器の所属が「総合分析実験センター」に該当する場合・・・表記②を記載

和文) 密度計測と NMR 測定は、佐賀大学総合分析実験センターにて実施した。

英文) The density and NMR measurements were conducted at Analytical Research Center for Experimental Sciences, Saga University.

- 付表において、共用機器の所属が「総合分析実験センター」と「農学部共用機器管理部門」或いは「理工学部共用機器管理部門」の複数にまたがっている場合・・・表記①、②の両方を記載

和文) 密度計測と NMR 測定は、佐賀大学総合分析実験センターにて、「先端研究基盤共用促進事業」の支援を受けた装置を用いて実施した。

英文) The density and NMR measurements were conducted at Analytical Research Center for Experimental Sciences, Saga University supported by ‘Project for Promoting Public Utilization of Advanced Research Infrastructure’.

※管理部門の異なる複数の共用機器を用いて成果を報告する場合は、省かず個々の機器について謝辞の記載をお願い致します (同じ管理部門の機器であれば機器名を併記ください)。

※「総合分析実験センター (鍋島キャンパス)」の共用設備を利用した研究成果については、<http://www.kiki.pv.med.saga-u.ac.jp:8080/news.html> (学内限定ページ)を参考ください。